



2025年6月24日

各 位

会 社 名 株式会社サンテック  
代表者名 代表取締役社長 八幡 信孝  
(コード番号 1960 スタンダード市場)  
問合せ先 執行役員管理部長 船戸 文英  
(TEL. 03 - 3265 - 6181 )

### 当社取締役会の全体としての実効性の評価結果の概要について

コーポレートガバナンスの実効性を向上させるための取り組みの一環として、コーポレートガバナンス・コード補充原則4-11③に基づき、当社取締役会の全体としての機能向上に資する目的で、昨年引き続き本年度も独立社外取締役と独立社外監査役で構成される独立社外役員会が主体となって当社取締役会の全体としての実効性の評価を実施いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

#### 1. 評価の方法

全取締役・監査役に対して本評価活動の趣旨を説明の上、昨年と同様記名式にて、質問票を配付し、以下項目に分けてアンケートを実施しました。

評価を実施した項目

- ・取締役会の構成、取締役会の運営・監督状況
- ・社外取締役、社外監査役、指名・報酬委員会の構成と役割、運営状況
- ・取締役会の支援体制、ガバナンス体制、実効性全般
- ・株主その他ステークホルダーとの関係
- ・総括とその他
- ・DX推進における以下の項目  
取締役の選任、ビジョン、経営トップのコミットメント、仕組み、事業への落とし込み、ビジョン実現の基盤としてのITシステムの構築、ITシステム構築におけるガバナンス体制、経営陣の評価、ステークホルダーへの情報開示

#### 2. 評価結果の概要

独立社外役員会が当社取締役会へ報告した評価の内容は、当社の取締役会において経営上重要な事項の承認と業務執行を行うための実効性が当社取締役会全体として確保されているとした一方で、以下の項目につきまして、改善状況の推移を見守る必要があるとしています。

- ・PBR改善に向けたサンテックグループ全体の長期的・戦略的経営計画を具体的に推進する中期経営計画の速やかな作成とその実行。
- ・改正労働基準法の「時間外労働の上限規制」への対応や人手不足対策も含めたDX推進と人材育成投資の着実な実行へのフォロー体制作り。
- ・東京証券取引所に提出した「改善報告書」に基づく内部統制強化に関し、地道で着実な改善措置の効果を監視し、正確な財務書類の作成プロセスができているか監査法人との意見交換も含めた改善状況及びそのチェック体制。
- ・社内最高決議機関である経営会議と取締役会の役割分担を今まで以上に明確にし、経営会議による業務執行のより一層のスピードアップと取締役会による経営の大きな戦略的方向付けと執行監督機能の強化。

#### 3. 今後の対応

当社取締役会は、今回の評価で「改善状況の推移を見守る必要がある」と評価を受けた点を含め、再構築した内部統制改善策の確実な実施と正確な財務書類作成に注力するとともに、「働き方改革」に対応したDX推進を含め当社生産性向上の戦略的方向付けの審議と執行監督を適切に行い、今後取締役会全体として機能を向上させ、より実効性を高めるよう努めてまいります。

以 上